内閣府SIPセミナー | スマートモビリティ国際フォーラム in東京

# データは新たな社会インフラになれるのか？

## ～スマートモビリティプラットフォームの構築に向けて～

2026年 8/25（火）

都市や地域の移動を支えるスマートモビリティは、いま大きな転換点を迎えています。交通・人流・まちづくりに関わる多様なデータをどのように連携し、社会全体で活用していくのか。その仕組みは、道路や鉄道、通信網と同じように、これからの社会を支える新たなインフラとなり得るのでしょうか。
本シンポジウムでは、スマートモビリティプラットフォームの構築の鍵となる、データガバナンスとデータスペースに関して、専門家・実務者とともに課題と展望を議論します。

お申し込みはこちらのフォームより

https://forms.office.com/r/vgvsQuyk4Q

**時　間** 14:00～17:20　開場 13:30 / 交流会 17:30～

**場　所** 日比谷スカイカンファレンス　RoomB
東京都港区西新橋1丁目1−1　日比谷フォートタワー 11階
Zoom配信あり　日英同時（逐次）通訳

霞ケ関駅（C3出口 徒歩2分）　虎ノ門駅（9番出口　徒歩3分）
内幸町駅（A8出口 徒歩3分）　新橋駅（日比谷口　徒歩8分）

**参加費** 無料　（交流会費別途）

**主　催** IBS 一般財団法人 計量計画研究所 The Institute of Behavioral Sciences

## プログラム

**14:00～　開会挨拶**

**14:10～　ITF共同研究成果報告**

データは新たな社会インフラになれるのか
フィリップ　クリスト
（International Advisory Boardメンバー
兼 OECD国際交通フォーラム イノベーション・フォーサイト担当 シニア・アドバイザー）

**14:40～　HINTリーダーセッション**

リ・デザインとデータガバナンスの実装に向けて
（進行）中村　文彦　（サブプログラムディレクター（SPD）/ 放送大学 教養学部 教授）
（登壇）星　明彦　（国土交通省 総合政策局 モビリティサービス推進課 課長）
藤原　章正　（広島大学 大学院先進理工系科学研究科 特任教授・名誉教授）
森川　高行　（名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 特任教授・名誉教授）
谷口　綾子　（筑波大学 システム情報系 社会工学域　教授）
牧村　和彦　（一般財団法人 計量計画研究所 常務理事）
フィリップ　クリスト　（IABメンバー 兼 OECD国際交通フォーラム）

**15:50～　ディスカッション**

リ・デザインとデータスペースの実装に向けて
（進行）石黒　祥生　（サブ課題担当プロジェクトマネージャー（PM）/ 東京大学 大学院情報学環 准教授）
（登壇）越塚　登　（サブプログラムディレクター（SPD）/ 東京大学 大学院情報学環 教授）
有吉　亮　（サブ課題担当プロジェクトマネージャー（PM）/ 名古屋大学 未来社会創造機構 特任准教授）
内山　裕弥　（宮崎県 総合政策部 総合交通課 課長）
フィリップ　クリスト　（IABメンバー 兼 OECD国際交通フォーラム）

**17:00～　閉会挨拶**


**問合せ** 一般財団法人 計量計画研究所　蛯子・伊藤・富田
sipworkshop_info@ibs.or.jp


**共　催** 内閣府SIPⅢ期IBSコンソーシアム
IBS 計量計画研究所　JTTRI　JTPA　YACHIYO Engineering

**後　援** JCoMaaS（一般社団法人日本MaaSコンソーシアム）